

令和6年度 学校経営ビジョン

亀山市立井田川小学校

I 学校教育目標

生き生き 笑顔で つながって
～自ら学び つながり 心豊かにたくましく生きる 井田川っ子の育成～

II めざすビジョン

<めざす子ども像>

**意欲的に学習し生活する中で、
自分で考え行動する力を身につける子**

- *学び合い、想いを伝え合う子
- *よく考え、自分なりの答えを探そうとする子
- *自分の良さを知り、さらに伸ばそうとする子
- *認め合い、励まし合い、思いやりをもつ子
- *命を大切にし、健康に生活しようとする子
- *決まりやルールを守り、粘り強く最後までやり抜く子
- *地域のよさを感じ、未来に向け、たくましく生きる子

<めざす教師像>

学びの充実を通し、未来を創造する教職員

- *多様な子どもの想いに寄り添い、柔軟に対応しながら、共に生きる教職員
- *指導力の向上をめざし、意欲的に取り組む教職員
- *保護者・地域と積極的に関わり、信頼関係を築いていこうとする教職員
- *組織の一員としての自覚や責任感をもち、仲間と助け合おうとする教職員
- *効率的な業務遂行を心がけ、勤務時間縮減に努める教職員(超過勤務:月45時間、年360時間以内)

<めざす学校像>

あいさつと笑顔があふれる学校

- *子どもたちが主体的に学び活動する学校
- *多様な想いや考えが活かされ、一人ひとりの子どもが大切にされる学校
- *職員が働く喜びを感じる学校
- *「地域とともにある学校づくり」をすすめる学校

III 重点目標

- (1)学力向上を図り、主体的・対話的で深い学びにつながる授業づくりに取り組みます。
- (2)部落差別をはじめとする様々な差別に気づき、解消に向け行動する実践力を育成します。
- (3)人権を尊重し、仲間とともにつながり合い、高まり合う仲間づくりを進めます。
- (4)多様な考えや個性を尊重しながら、社会性の基礎を培う適切な指導・支援を行います。
- (5)家庭・地域と連携し、健康の増進や体力の向上を図る教育活動を進めます。
- (6)学校運営協議会を核として、保護者や地域とともに、井田川地区のよさを活かした「地域とともにある学校づくり」を進めます。
- (7)教職員の同僚性を高め、働きやすい職場環境づくりを進めます。

IV 令和6年度 キャッチフレーズ(合い言葉)

「色とりどりの花を咲かせよう！ 笑顔いっぱい 井田川っ子」

◆令和6年度の「学校教育目標」設定の理由

学校には様々な生活背景や環境で育ち、様々な個性や特性をもつ子どもたちが集まっていますが、その多様化は年々加速しており、「みんな揃って」から「揃わないことが前提」の学校・学級経営への変換が求められている状況です。

子ども自らが主体的に学び行動し、学校生活を通じて仲間とのつながりを深めていくためには、まず、一人ひとりの子どもの自己肯定感を高め、自信を持って自分の考えを伝えられるようにしなければなりません。そのためには、私たち教職員は、子どもたちの多様性に柔軟に対応し、それぞれの子どもが自分自身のよさを見つけられるようにするとともに、その多様な考えや想いが尊重される環境を保証することが必要です。

さらに、子ども同士も互いの個性や考え方を認め合い、支え合う関係を築き、それぞれの考えや思いを安心して伝え合えるようにしなければなりません。

安心して自分を出せる環境で意欲的に学習し生活し、自分のよさが活かされる経験を繰り返す中で、子どもたちは自分自身で考え、行動する力を身につけていくものと考えます。

変化の激しい未来であっても、たくましく生き抜いていく井田川っ子を育成したいと願い、本年度、このような目標を設定いたしました。